

郷友会

第74号

2018.3



デイサービスセンター
サンファミリア米沢

「謹賀新年」
正月飾りを作り
「新しい年」を
迎えました

これはこれとして、三十年度は「一日一遇」ときめました。「遇」を用いた言葉に「期待」「接遇」や「優遇」等がありますが、いずれも「応対する」「もてなす」などの意味をもっています。二〇二〇年東京オリンピック・パラリンピックを招致するとき「おもてなし」という言葉が話題になりました。この「おもてなし」を私は「お・おもひやり」「も・もったいをつけな（行為に恩を着せないこと）」「て・てあつく」「な・なになげなく」「し・しんみになつて」というように意味づけを考えています。「遇」はこの「おもてなし」そのもののなのです。このことから「一日一遇」とは一日最低一回、「おもてなし」を心に刻み、自分の身を処して人の世話をす、人のために役に立つ」ということなのです。応対を基本にしている介護福祉の基盤は「遇」であると私は思います。改めて役職員一同この「遇」を肝に銘じ、これまで以上にケアの質の向上に努めてまいりますので、今年もよろしくお願いいたします。



『一日一遇』
社会福祉法人米沢弘和会 理事長 森 一男

日頃サンプラザ、サンファミリアはじめ法人施設・事業所をご愛顧ご支援賜り、心より御礼を申し上げます。
職員の行動を「四字熟語」で示す「一日一〇」を始めて今年で十五年になります。
昨年は「付」でしたがこの熟語の一つ「付度」は、森友学園や加計学園への政治の付度で話題になり、「2017ユークキャン新語・流行語大賞」に選ばれました。私が提示したのは一月ですが、その後毎日のように国会あるいはマスコミ等でこの「付度」の語句が出てくるようになりました。「その人の気持ちをおしはかる。推察する。」ことは、介護では必要要件ですが、政治の世界でもあるのかと思うと何か割り切れないものを感じました。

題字は米沢出身で日展会友、毎日書道展審査会員、鈴木不倒さんの書です

平成30年度

『介護福祉士実務者研修（通信課程）』を開講します

【研修目的】

介護福祉士国家試験の受験資格を得る研修を通じて、介護福祉士として必要な専門的知識・技能の習得及び倫理観を醸成することで、地域福祉の担い手として貢献し、社会福祉の向上に寄与する人材の育成を目的とする。

【実施方式】

本研修は通信学習を主体とし、一部面接授業を含む。

【受講期間】

8ヶ月間（平成30年4月1日～11月30日）

【受講対象者】

1. 介護福祉士の資格取得を目指している者。
2. 男女を問わず、心身ともに健全である者。
3. 高等学校卒業もしくは同等以上の学力が認められる者。

【募集定員】

15名

【受講料】

受講予定者の有する資格	受講料
無資格	150,000円
介護職員初任者研修修了者	100,000円
ホームヘルパー2級修了者	100,000円
ホームヘルパー1級修了者	50,000円
介護職員基礎研修修了者	30,000円

※喀痰吸引等研修を修了した人は、上記より2万円の減額となります

☆平成30年度より、社会福祉法人米沢弘和会「介護職員初任者研修」を開講します。詳細は、ホームページに後日公開いたしますので、ご参照願います。

〈URL〉 <http://www.y-kouwakai.jp>

▼問合せ先

担当 大武（老健サンファミリア米沢）
TEL：0238-26-8255

地域交流室から



今年度もたくさんの方に燦燦サロンにご参加いただきまして、誠にありがとうございました。おかげさまで、市内6地区（三沢・田沢・西部・塩井・六郷・南部）で開催するまでに至りました。今後も、多数の方に健康情報、介護予防の情報提供をできれば幸いです。
今後ともよろしくお願いいたします。（高橋洋）

発行
社会福祉法人米沢弘和会
連絡先
山形県米沢市築沢三〇四六
TEL 〇三三 三三三三三三
FAX 〇三三 三三三三三三
編集委員
池内 一利 井上 三子
遠藤 道子 大沼 寿章
佐藤 杏子 兵庫 壽
早川 まり子 後藤 賢次
高橋 由美 秋山 知恵美

今年の冬は例年になく寒さが続きました。県内でも水道管の破裂や道路の凍結による事故などが多くあり、雪国ならではの大変さを痛感しています。
さて、皆さんは「除雪ボランティア」はご存じでしょうか？これは米沢市の援助事業の一つで、高齢の方の一人暮らしなど、除雪に支障をきたしているお宅に訪問し、雪かきを行ってくださるものです。最近では市の事業のほか、学生や大人のボランティアも増えており、支援の輪が広がっているようです。
若い世代が地域を支える姿に心が温まりました。あと少し寒い時期が続きます。皆様も体調にお気を付けてお過ごしください。（遠藤道）

ほっ！
ひといいき！

◆◆増改築工事完了のお知らせ◆◆

今年度、老健サンブラザ米沢と老健サンファミリア米沢にて、それぞれ増改築工事が行われました。工事期間中につきましては、ご利用者の皆様・ご家族様には、何かとご不便・ご迷惑をおかけいたしました。改めてお詫びとお礼を申し上げます。

老健サンブラザ米沢 診察室を増設しました

増築工事及び、一部改修工事を昨年の8月から12月にかけて実施いたしました。

今回の工事では、多目的ホールの南側に、診察室と薬剤庫、管理者室を増築。診察室を新たに一つ設けたことで、診察状況に関わらず、お昼の歯科診療等を円滑に進めることができるようになりました。また、管理者室は、ご利用者の家族が、医師と個別にご相談しやすい環境を整えさせていただきました。

合わせて今回の工事では、旧診察室の改修も行い、看護師が常時お隣のリカバリー室の様子を確認できると共に、緊急時は廊下に出ずとも室内に駆けつけることが可能になりました。

ご利用者がより安心してお過ごしになれるよう、今後も努めてまいります。(小笠原)



老健サンファミリア米沢 浴室が新しくなりました

昨年7月から12月にかけて、老健サンファミリア米沢2・3Fの一般浴槽全面改修工事並びに1Fリハビリ室隣に個別浴槽の新設工事が行われました。

2・3Fの浴槽は以前の大浴槽から一新し、在宅支援を目的とした個別浴槽と、一部介助が必要な方を対象とした「座台式機械浴槽」



をそれぞれ設置し、これからの老健の在り方に即した「自立支援」に向けての入浴が出来るようになりました。

今後も「利用者ファースト」を最優先とし、できることを維持し、存分に活かしながら、快適な入浴をしていただけるよう、職員一同お手伝いさせていただきます。(山田)



職員研修旅行 10月3日～5日 石川・富山方面

立山黒部アルペンルート
晴天のもと雄大な山々の前で
カシャッ!!



特養サンファミリア米沢

1月
特養合同新年会



新年早々、美味しいお酒と
お食事を頂いてます
今年はいいい年になりそうです

2月
節分行事

デイサービスセンター
さんデイケア



鬼は外! 今年1年、
幸福になりますように!

12月
クリスマス
パーティー



今年もプレゼントをありがとう



「無病息災」で
過ごしましょう!!

1月
小正月



デイサービスセンター
サンファミリア米沢

団子の木を作りました

ハイチーズ!!

平成29年9月～平成30年2月

サンブラザ米沢

9月
ほかほかの日



足湯で心も体もポッカポカ

「出かけられない利用者の方にも、温泉の温かさを感じてほしい。」そんな北村管理者の一言からスタートしたのが、今回初めての試みとして行われた「ほかほかの日」です。施設の各部署からメンバーを選定しチームを結成。小野川温泉の源泉を提供していただき、足湯用の浴槽もお借りできることになりました。

試行錯誤を重ね迎えた当日。座ることのできる方は足湯を楽しんで頂き、起きることが困難な利用者の方にはタオルを温泉で湿らせ、顔や足に当ててもらい、「温泉の香り」を感じて頂くことができました。これも関わっていただいた関係者・業者の方々の協力があってこそです。今後も利用者の方に楽しんでいただける内容の活動を提供していき、笑顔があふれる施設作りに尽力してまいります。(大地)

老健サンファミリア米沢



天気にも恵まれ、紅葉と足湯を楽しみました

10月
秋の一日旅行
蔵王の足湯

サンリヴェール米沢



青空照り映える「猪苗代湖」にて

平成30年 合同新年会並びに永年勤続職員表彰式 1月19日



10年勤続の皆さん



20年勤続の皆さん

11月
会津方面一日旅行
猪苗代湖